

平成30年度

烏山健康福祉センター概要

栃木県烏山健康福祉センター

目 次

I 概 況

烏山健康福祉センター管轄区域図	1
1 管内の概況	2
(1) 管内の面積等	2
(2) 管内人口及び世帯数の状況	3
2 組織機構図	4

II 事務事業執行方針及び重点事業

1 事務事業執行方針	5
2 重点事業	5
3 平成30年度年間行事計画	6

III 平成29年度の事業実績

1 健康福祉業務	7
(1) 県北健康福祉センター協議会	7
(2) 管内市町保健・福祉主管課長等会議	7
(3) 大田原地区・矢板地区・南那須地区公衆衛生大会	7
(4) 医療従事者等の各種免許申請受付	7
(5) 青少年の健全育成	8
(6) 保健・医療関係従事者の養成支援	8
(7) 原爆被爆者対策の推進	8
(8) 在宅医療の推進	9
(9) 地域支援	10
2 保健衛生業務	13
(1) 精神保健福祉対策の推進	13
(2) 難病対策の推進	19
(3) 肝炎対策の推進	24

IV 沿 革

I 概況

烏山健康福祉センター管轄区域図

平成30年4月1日現在



1 管内の概況

烏山健康福祉センターの管内は、栃木県の東部に位置し、那須烏山市と那須郡の南部に属する那珂川町の1市1町である。なお、両市町は平成17年10月1日、南那須町と烏山町が合併し那須烏山市に、馬頭町と小川町が合併し那珂川町となったものである。

管内の面積は367.13km²で、県面積の約6%にあたる。山林が136.11km²、農耕地が71.04km²であり、山林農耕地が約6割を占めている。

また、地域の中心部を南北に流れる那珂川をはじめとする清流河川や温泉などの自然環境に恵まれた地域であり、八溝県立自然公園、那珂川県立自然公園も整備されており、県内外の観光客にも親しまれている。

歴史的には、奈良・平安時代には那須郡役所、江戸時代には烏山藩が置かれ、那須地方の政治文化の中心地として栄えた地域であるが、現在は地域振興が課題となっている。

管内の人口は、平成29年10月1日現在、42,385人(県人口の2.2%)である。昭和60年の人口を100とした場合、現在は、75.0となり、年々、人口減少が続いている。

一方、世帯数は平成29年10月1日現在、15,214世帯である。昭和60年との対比では108.8となり、人口は減少しても世帯数は増えており、いわゆる核家族や一人暮らしの高齢者が増えていることを示している。

人口動態では、平成28年の人口1,000人に対する出生率は、那須烏山市で5.6(県内市町22位)、那珂川町で4.2(同24位)であり、県平均の7.4を下回っている。また、死亡率は、那須烏山市15.0(県内市町4位)、那珂川町15.6(同3位)で県平均の10.9を上回っている。

死因別死亡順位は、那須烏山市・那珂川町ともに悪性新生物、心疾患、脳血管疾患の順となっている。

65歳以上の高齢者の占める割合は平成29年10月1日現在35.7%と、県平均の27.2%を大きく上回っており、県内で高齢化が進んでいる地域のひとつである。

(1) 管内の面積等

単位: km² 単位: 人/km²

区分 市町別	田	畑	宅地	山林	その他	計	人口密度
那須烏山市	26.01	14.34	10.03	67.98	55.99	174.35	150.34
那珂川町	19.68	11.01	6.27	68.13	87.68	192.78	83.90
管内計	45.69	25.35	16.30	136.11	143.67	367.13	115.45
県計	973.02	362.93	475.77	1,259.70	3,336.69	6,408.09	306.16

資料「第62回栃木県統計年鑑平成28年版」(平成28.1.1現在)

(2) 管内人口及び世帯数の状況

ア 人口の推移

単位:(対比以外は人)

区分 市町別		S60.10.1	H25.10.1	H26.10.1	H27.10.1	H28.10.1	H29.10.1
		那須烏山市	(旧)南那須町 12,283	27,822	27,397	27,047	26,654
	(旧)烏山町 21,571						
那珂川町	(旧)馬頭町	15,152	17,523	17,161	16,964	16,580	16,174
	(旧)小川町	7,519					
管内計		56,525	45,345	44,558	44,011	43,234	42,385
昭和60年との対比(%)		100	80.2	78.8	77.9	76.5	75.0
県計		1,866,066	1,987,119	1,980,960	1,974,255	1,968,425	1,961,963

資料:栃木県毎月人口調査報告書(市町村別年齢人口と世帯数)

イ 世帯数の推移

区分 市町別		S60.10.1	H25.10.1	H26.10.1	H27.10.1	H28.10.1	H29.10.1
		那須烏山市	(旧)南那須町 2,804	9,573	9,614	9,439	9,412
	(旧)烏山町 5,688						
那珂川町	(旧)馬頭町	3,626	5,848	5,836	5,831	5,840	5,808
	(旧)小川町	1,860					
管内計		13,978	15,421	15,450	15,270	15,252	15,214
昭和60年との対比(%)		100	110.3	110.5	109.2	109.1	108.8
県計		521,556	764,710	773,043	763,097	771,616	780,373

資料:栃木県毎月人口調査報告書(市町村別年齢人口と世帯数)

ウ 高齢化率の推移

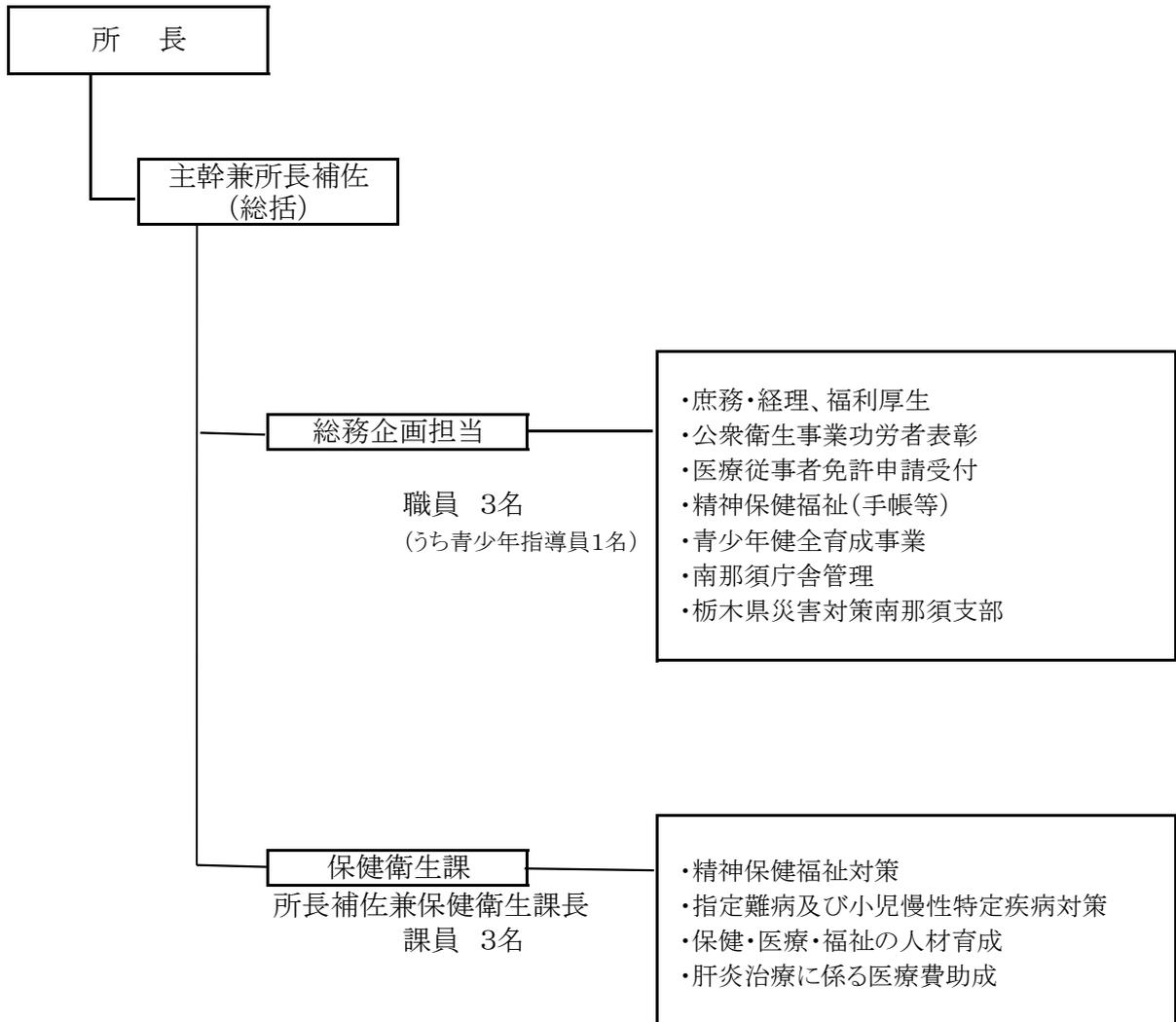
市町別	H26.10.1		H27.10.1		H28.10.1		H29.10.1	
	65歳以上人口	率	65歳以上人口	率	65歳以上人口	率	65歳以上人口	率
那須烏山市	8,751	31.9	8,950	33.1	9,114	34.2	9,242	35.3
那珂川町	5,617	32.7	5,769	34.0	5,851	35.3	5,907	36.5
管内計	14,368	32.2	14,719	33.4	14,965	34.6	15,149	35.7
県計	493,059	24.9	508,392	25.8	522,212	26.5	533,269	27.2

資料:栃木県毎月人口調査報告書(市町村別年齢構成指数)

2 組織機構図

平成30年4月1日現在

総務企画担当、保健衛生課の一担当一課制である。



Ⅱ 事務事業執行方針及び重点事業

1 事務事業執行方針

住み慣れた地域社会において、県民誰もが安心してサービスを受けられるよう、各分野間で連携のとれた施策の推進や対応が求められている。

さらに、人口減少や少子高齢化の進行、単独世帯の増加による家族構成の変容、家族や地域のつながりの希薄化など、保健・医療・福祉を取り巻く環境が大きく変化する中、ますます、保健福祉行政に寄せられる県民の期待やニーズは複雑化、多様化してきている。

このような状況を踏まえ、当センターは、「とちぎ元気発信プラン」が掲げる「健康で、安心して暮らすことができる『とちぎ』」の実現に向け、管内市町及び関係機関・団体等との連携を一層強化しながら、各種事業を積極的、効果的に推進する。

2 重点事業

(1) 精神保健福祉対策の推進

- ア 市町等関係機関との円滑な体制整備を図りながら、相談・支援や地域移行・地域定着支援事業の推進等に取り組むことで、精神障害者の自立や社会参加の促進に努める。
- イ 市町自殺対策計画策定の支援等を通じて自殺予防対策に取り組む。
- ウ 自立支援医療費受給者証及び精神障害者保健福祉手帳の申請受理及び交付を行う。

(2) 指定難病及び小児慢性特定疾病対策の推進

在宅で療養している患者及び家族の精神的・経済的負担を軽減し、安心して療養できる環境づくりを推進する。

(3) 青少年健全育成の充実

- ア 南那須地区青少年育成連絡協議会の運営及び会員に対する研修会を実施する。
- イ 栃木県青少年健全育成条例に基づき、有害図書の販売状況や携帯電話の契約状況等の立入調査を実施する。
- ウ 少年の主張発表南那須地区大会を開催する。

(4) 大規模災害に対する危機管理

災害対策南那須支部として、常に不測の事態を想定し、災害発生時に迅速な対応ができるよう、情報の収集・発信、備蓄物資の提供等について適切かつ柔軟に取り組む。

3 平成30年度年間行事計画

月	センター	総務企画担当	保健衛生課
毎月	・所内ミーティング ・所長、補佐会議	・担当内会議	・課内会議 ・県北保健所課長等連絡会議 ・精神保健福祉クリニック(毎月第2水曜日) ・受理会議(精神・難病)(毎月第4月曜日)
随時		・予算決算会計業務 ・保健医療資格免許受付・交付業務 ・精神保健福祉手帳交付業務 ・自立支援医療(精神通院)給付業務 ・指定難病等の医療給付に係る償還払い業務 ・庁舎管理業務 ・災害対策支部業務	・事例検討会(精神・難病) ・普及啓発(精神) ・訪問指導(診療)事業 ・指定難病・小児慢性特定疾病医療申請受付事務 ・肝炎医療費申請受付事務

月	センター	総務企画担当	保健衛生課
4	○保健福祉部出先機関長会議(13日) ・予備監査(23日)	○市町青少年行政主管課長会議(19日)	
5	・管内市町保健・福祉主管課長等会議(21日) ・県北地区健康危機管理連絡会議(31日)	・南那須地区青少年育成連絡協議会総会、研修会(11日)	・市町と健康福祉センター保健指導担当者連絡会 ・看護学生実習受け入れ 獨協3名(22・23日)
6	・県北健康福祉センター協議会(13日) ・本監査(15日)	・青少年育成市町村民会議等全体連携会議(6日) ・南那須地区青少年育成連絡協議会立入調査実施委員会(14日)	・こころのセイフティネットワークプロジェクト会議 ・家族交流会(精神) ・自殺対策研修会 ・小児慢性特定疾病世帯状況確認(6～8月) ・看護学生実習受け入れ 獨協3名(12・13日)
7	・南那須地区公衆衛生協会総会 ・財務会計事務検査(17日) ○健康福祉センター所長会議(18日)	○青少年の非行・被害防止全国強調月間 ・図書類取扱業者等立入調査(6日)	・指定難病患者一斉更新(7月～8月) ・更新時療養生活相談(難病)(7月～8月) ・指定難病患者一斉更新出張受付(7月～8月) ・家族教室 ・看護学生実習受け入れ 獨協3名(3・4日)
8			
9	○県総合防災訓練(2日) ○県公衆衛生大会・学会(5日)	・少年の主張発表南那須地区大会(11日) ○少年の主張発表県大会(22日)	・家族交流会(精神) ・患者・家族会(難病) ・こころのセイフティネットワーク会議・研修会 ○自殺予防週間(10日～16日)
10		○心豊かな青少年を育む県民のつどい(28日)	・家族教室・家族交流会(精神) ・支援対象者見直し検討会(難病) ・看護学生実習受け入れ 国際2名(1～4日) ○日本公衆衛生学会総会(24日～26日)
11	・大田原地区・矢板地区・南那須地区公衆衛生大会(22日) ・庁舎消防訓練	○子ども・若者育成支援強調月間 ・図書類取扱業者等立入調査(13日)	
12			・家族教室(精神) ・看護学生実習受け入れ 自治2名(3～6日)
1			・小児慢性特定疾病一斉更新(1月～3月) ・更新時療養生活相談(小慢)(1月～3月) ・看護学生実習受け入れ 自治3名(21～24日)
2	○健康福祉センター所長会議(13日)	○青少年育成市町村民会議等全体研修会(19日) ・南那須地区青少年育成連絡協議会理事会、研修会(22日)	・患者・家族会(難病)
3	・県北健康福祉センター協議会		・定例会(対象者の見直し)(精神) ○自殺対策強化月間

○は本庁、全国レベルの会議、大会等

Ⅲ 平成29年度の事業実績

1 健康福祉業務

(1) 県北健康福祉センター協議会

住民が健康に生きがいを持って安心して暮らすことができるよう、県北健康福祉センター協議会を設置し、地域保健福祉対策を総合的に推進した。

開催年月日	会 場	内 容	参加人数
H29. 6. 29	塩谷庁舎 大会議室	① 県北健康福祉センター協議会長の選出について ② 健康福祉センターの新規事業・重点事業について ③ 栃木県保健医療計画(6期計画) 県北保健医療圏域ビジョンの主な進捗状況について ④ その他	委員27名
H30. 3. 14	塩谷庁舎 大会議室	① 部会報告(母子保健推進部会、地域医療構想部会) ② 平成29年度健康福祉センター主要事業実施報告 ③ その他	委員22名

(2) 管内市町保健・福祉主管課長等会議

管内市町との連携を強化しながら円滑な事業の推進を図るため、管内市町保健・福祉主管課長会議を開催した。

開催年月日	会 場	内 容	参加人数
H29. 5. 23	塩谷庁舎 大会議室	① 平成29年度県北・矢板・烏山健康福祉センター事務事業執行方針・重点事業について ② 各市町保健・福祉事業の概要(平成29年度新規事業、重点事業等)について ③ 市町提出議題について ④ その他	市町23名

(3) 大田原地区・矢板地区・南那須地区公衆衛生大会

健康や環境問題を始め公衆衛生に対する関心を深めるため、公衆衛生大会を開催した。

開催年月日	会 場	内 容	参加人数
H29.11.24	那須野が原ハーモニー ホール	・表彰 ・記念講演 チャレンジすることで越えられる～多くの出会いと支えの中で～	139

(4) 医療従事者等の各種免許申請受付

医療従事者等の各種免許の申請受付業務を実施した。

ア 免許申請受付状況

種 類	件数	種 類	件数
歯科医師免許籍訂正・書換交付申請	1	視能訓練士免許申請	2
看護師免許申請	6	視能訓練士籍訂正・書換交付申請	2
看護師免許籍訂正・書換交付申請	5	管理栄養士免許名簿訂正・書換交付申請	1
看護師免許再交付申請	1	准看護師免許申請	2
保健師免許申請	1	准看護師免許籍訂正・書換交付申請	1
保健師免許籍訂正・書換交付申請	1	栄養士免許申請	3
理学療法士免許申請	2	栄養士名簿訂正・免許証書換え交付申請	1
合 計			29

(5) 青少年の健全育成

青少年の健全な育成を図るため、青少年指導員及び各市町の青少年育成指導員が、(財)とちぎ未来づくり財団や関係機関・団体と連携を密にしながら、地域ぐるみの運動を推進した。

ア 南那須地区青少年育成連絡協議会の開催状況

開催年月日	会 場	参加人数	内 容
H29. 5. 11	栃木県庁南那須庁舎	24	・総会 ・第1回研修会 講話「青少年非行の現状とその背景」 講師:那珂川警察署長
H30. 2. 15	栃木県庁南那須庁舎	23	・理事会 ・第2回研修会 講話「これからの時代を見据えた子どもとのコミュニケーション」 講師:栃木県教育委員会委員
		47	

イ 青少年健全育成条例による調査指導(有害図書等の立入調査)

調査員延人数	調査対象別実施状況(箇所)					計
18	映画館 (レンタル店を含む)	カラオケ店	書店等	スーパー・ コンビニ	携帯電話等 販売店	
	1	2	4	17	3	27

ウ 栃木県少年の主張南那須地区大会の開催

開催年月日	会 場	参加学校数 (発表者数)	参加人数	表 彰 等
H29. 9. 12	小川総合福祉センター	4校(4人)	120	最優秀賞1名、優秀賞3名

(6) 保健・医療関係従事者の養成支援

保健・医療分野への従事をめざして大学、養成校等に在学する学生の実習現場として、関係機関とも連携しながら地域看護・公衆衛生看護実習指導を行った。

学 校 名	学生数	実 習 期 間
獨協医科大学看護学部看護学科	2	H29. 5.23～5.24 (2日間)
〃	3	H29. 6.13～6.14 (2日間)
〃	3	H29. 7. 4～7. 5 (2日間)
国際医療福祉大学保健医療学部看護学科	3	H29. 10. 10～10.13 (3日間)
自治医科大学看護学部	2	H29. 12. 4～12. 7 (4日間)
〃	3	H30. 1.22～1.25 (4日間)
合 計	16	

(7) 原爆被爆者対策の推進

原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律に基づき、被爆者の健康管理を行った。

区分	既登録	期 中 増 減				計
		新規	転入	転出	死亡	
平成29年度	2					2

(8) 在宅医療の推進

在宅医療に関する関係機関相互の連携を強化し、多職種協働による包括的かつ継続的な在宅医療の提供体制の構築を図った。

ア 県北地域在宅医療推進会議

回	開催年月日	内 容	参加人数	参 加 者
1	H30.3.15	・県北在宅医療推進支援センター事業について ・在宅医療連携拠点整備促進事業について ・各市町の在宅医療介護連携推進事業の進捗状況について 等	38	市町・医師会・歯科医師会・薬剤師会・医療機関・訪問看護ステーション等

イ 多職種連携会議

回	開催年月日	内 容	参加人数	参 加 者
1	H29.5.12	・平成29年度事業計画 ・「困難事例における介護支援専門員の役割について」事例検討	26	医師・歯科医師・薬剤師・保健師・栄養士・看護師・介護相談員等在宅医療関係者
2	H29.7.14	・講演「青年後見人制度等介護福祉分野で活用できる社会資源の基礎知識を学ぶ」 講師 大門社会福祉事務所所長 社会福祉士・精神保健福祉士 大門 亘氏	70	
3	H29.9.8	・各種委員会報告 ・困難事例における各関係機関の介入について	25	
4	H30.1.12	・平成29年度在宅医療介護連携推進事業実施報告及び平成30年度からの運営について	26	
5	H30.3.9	・地域包括ケアシステムについて行政の取組 ・WG進捗状況報告 ・次年度計画	31	

ウ 鮎みの会(合同カンファレンス)

回	開催年月日	内 容	参加人数	参 加 者
1	H29.5.18	・事例検討「小地域見守りネットワークの実践」 ・疾患の理解「前頭側頭葉認知症について」 ・地域の理解「小地域見守り隊について」 ・グループ討議における情報共有と今後の対策検討	65	南那須地区における医療・保健・福祉・警察・消防等関係者
2	H29.8.18	・事例検討「精神疾患患者の独居生活を支えるに当たって～在宅胃瘻のあり方を考える～」 ・ミニ講話「精神科領域における社会復帰に向けたリハビリの取組～よろず相談をとおして～」	75	
3	H29.10.20	・講演会「多職種連携で関わる困難事例～患者・利用者の意思決定支援を支える～」	70	
4	H29.12.14	・事例検討会「ショートステイ利用者への看取り介護」	66	
5	H30.2.11	・お口の仕舞い方 元気なときにすること 介護が必要になってからすること～多職種で支えるお口の終活～	113	

エ 南那須地区在宅医療・介護連携研修

回	開催年月日	内 容	参加人数	参 加 者
1	H29.6.4	講演会「平穏死のすすめ～穏やかな最後をむかえるために～」 講師：石飛幸三医師(特別老人ホーム芦花ホーム常勤医)	268	一般住民・在宅医療関係者等
2	H30.3.11	・基調講演：南那須地域の在宅医療の現状と課題 ・シンポジウム：テーマ「このまちで最後まで生きるといこと」	250	

オ 在宅医療推進委員会

回	開催年月日	内 容	参加人数	参 加 者
1	H29.8.7	・在宅医療推進委員会設立の経緯 ・在宅医療に関する当地域の特性について	14	医師会・訪問看護ステーション・ 社会福祉協議会・市町等

カ 在宅医療推進委員会

回	開催年月日	内 容	参加人数	参 加 者
1	H29.6.23	・検討委員会設置の経緯 ・検討委員会の名称について ・年間計画	8	市町・障害者相談支援センター 等
2	H29.7.19	・在宅医療介護連携推進室の業務について ・相談窓口業務の検討	10	
3	H29.12.5	・在宅医療・介護連携相談窓口の現状 ・相談窓口業務の検討 ・在宅医療介護連携推進室について	8	
4	H30.1.15	・相談窓口業務マニュアルの作成 ・その他	9	

キ 県北在宅医療推進支援センター退院支援・退院調整

回	開催年月日	内 容	参加人数	参 加 者
1	H29.9.27	退院支援・退院調整に関する連絡会議①	18	市町担当者及び拠点事業コーディネーター

(9) 地域支援

市町等に対し、技術的助言・指導を行った。

ア 自立支援協議会

(ア) 那須烏山市自立支援協議会

回	開催年月日	内 容	参 加 者	
			人数	内 訳
1	H29.12.18	那須烏山市障がい者福祉計画(素案)について	24	市・病院・障害者施設・社会福祉 協議会・学校等
2	H30.3.14	那須烏山市障がい福祉計画(案)について	21	

(イ) 那須烏山市自立支援協議会相談支援部会

回	開催年月日	内 容		参 加 者	
		検討事例数	その他	人 数	内 訳
1	H29.5.2	4	地域課題の検討	19	市・病院・障害者就業生活支援セン ター・あすてらす・障害者相談支援セン ター等
2	H29.6.6	4		17	
3	H29.7.4	4		18	
4	H29.9.7	3		15	
5	H29.10.4	3		17	
6	H29.11.7	4		20	
7	H29.12.5	3		23	
8	H30.1.16	5		16	
9	H30.2.6	2		18	

(ウ) 那珂川町自立支援協議会

回	開催年月日	内 容	参加人数	参 加 者
1	H29.5.29	那珂川町障害福祉計画の平成28年度の実績 那珂川町障害者計画および障がい福祉計画の策定につ いて	28	町・病院・障害者施設・社会福祉 協議会・学校等
2	H30.2.2	那珂川町障害者計画2018・第5期障害者計画・第1期障 害児計画(素案)	30	

(エ) 那珂川町自立支援協議会相談支援部会

回	開催年月日	内 容		参 加 者	
		検討事例数	その他	人 数	内 訳
1	H29.4.25		年間計画について	12	町・相談支援事業所・障害者相談支援セ ンター等
2	H29.5.24	6	地域課題の検討等	13	
3	H29.6.28	3	那珂川町障害福祉計画及 びアンケートについて	15	
4	H29.9.26		あすてらすに関する勉 強会	10	
5	H29.10.24	4	地域課題の検討等	8	
6	H29.11.28	9		13	
7	H29.12.26		那珂川町障害者計画素 案について	11	
8	H30.2.27		地域の課題について	10	
9	H30.3.27		地域の課題について	11	

イ 塩谷・南那須地区相談支援連携調整会議

回	開催年月日	検討事例数	参 加 者	
			人 数	内 訳
1	H29.7.27	2	20	市・塩谷南那須地区相談支援専門員等
2	H29.11.24	1	16	

ウ 要保護児童対策地域協議会実務者会議

(ア) 那須烏山市

回	開催年月日	検討事例数	参 加 者	
			人 数	内 訳
1	H29.5.11	31	31	市・児童相談所・児童委員・警察署・教育事務所 教育委員会小学校・中学校・保育園・特別支援学校
2	H29.11.21	30	24	
3	H30.2.8	27	28	

(イ) 那珂川町

回	開催年月日	検討事例数	参加者	
			人数	内 訳
1	H29.4.26	9	14	町・児童相談所・児童委員・警察署・教育事務所 教育委員会・小学校・中学校・適応指導教室
2	H29.5.18	24	23	
3	H29.6.16	24	22	
4	H29.8.18	22	18	
5	H29.9.22	27	20	
6	H29.10.13	32	18	
7	H29.11.28	32	19	
8	H29.12.15	32	20	
9	H30.1.12	27	17	
10	H30.2.16	30	14	
11	H30.3.16	35	22	

エ 那須烏山市健康づくり推進協議会

回	開催年月日	内容	参加者	
			人数	内 訳
1	H29.9.21	協議会	34	民生児童委員・小中学校養護教諭・スポーツ推進委員・ 商工会・市関係職員等
2	H30.2.6	協議会	15	

オ 那須烏山市認知症連携推進協議会

回	開催年月日	参加者	
		人数	内 訳
1	H29.5.31	26	認知症疾患医療センター・グループホーム・社会福祉協議会等
2	H29.9.29	25	

カ 那須烏山市地域ケア会議

回	開催年月日	内 容	参加人数	参加者
1	H29.5.30	介護予防、日常生活支援総合事業について 事例検討等	17	医療機関・社会福祉協議会・在宅 介護支援センター・介護老人保 健施設・警察署・民生委員・児童 委員等
2	H29.8.29		23	
3	H29.9.26		23	
4	H29.11.28		23	
5	H30.2.13		20	

キ 那須烏山市学校保健連絡会議

回	開催年月日	参加者	
		人数	内 訳
2	H30.2.5	15	小中学校養護教諭、南那須特別支援学校養護教諭、市関係職員

2 保健衛生業務

総合的な地域保健行政のうち、精神保健福祉、難病等の対策を実施した。

(1) 精神保健福祉対策の推進

地域住民の精神的健康の保持増進、精神障害者の早期発見・早期治療に資するとともに、障害者の自立と社会復帰の促進を図るため、精神保健福祉相談指導をはじめとする各種の支援を行った。

ア 自立支援医療費(精神通院医療)受給状況 (各年度末現在、単位:人)

年度 市町別	H27	H28	H29	備 考
那 須 烏 山 市	371	353	383	
那 珂 川 町	222	220	247	
合 計	593	573	630	

イ 精神保健福祉手帳の交付状況 (各年度末現在、単位:人)

級・年度 市町別	1 級			2 級			3 級			計		
	H27	H28	H29									
那 須 烏 山 市	32	37	40	88	84	96	20	19	14	140	140	150
那 珂 川 町	25	28	25	55	60	60	15	13	14	95	101	99
合 計	57	65	65	143	144	156	35	32	28	235	241	249

ウ 援助対象者への支援

(ア) 把握経路

区分	新規	継続	実援助者計	継続予定者
ア 援助を求めてきた者	13	33	46	26
イ 次のうち、援助が必要と認められた者	13	15	28	23
a 措置入院者 (緊急措置入院を含む)	5	5	10	9
b 精神保健指定医による法第27条に基づく診察の結果、精神障害者であると診断された者で、措置入院又は緊急措置入院とならなかった者	1	0	1	1
c 医療保護入院者又は医療保護入院退院者で、病院管理者又は主治医から依頼があった者	1	0	1	1
d 通院医療費公費負担対象者	0	1	1	0
e 前記以外で病院管理者又は主治医から依頼があった者	1	3	3	2
f その他援助が必要と認められた者	6	6	12	10
合 計	26	48	74	49

(イ) 年齢別・性別状況

年齢	～6	～12	～15	～18	～20	～25	～29	30～	40～	50～	60～	70～	不明	計
男	0	0	1	0	0	1	2	1	10	7	7	6	0	35
女	0	0	1	0	0	2	1	9	6	11	5	4	0	39
計	0	0	2	0	0	3	3	10	16	18	12	10	0	74

(ウ) 問題内容別状況

()は新規

主訴分類		人数	主訴分類	人数
精神障害に基づくもの		39 (13)	発達・発育上の問題	0
内訳	精神障害の疑い	10 (4)	不登校	2 (2)
	精神障害への対応	20 (7)	(再掲) ひきこもりに係わるもの	0
	精神障害のリハビリ	9 (2)	不登校以外の学校生活問題	0
	年金・手帳	0	非行・反社会的行動	0
神経症的悩み		17 (5)	虐待問題	0
内訳	不安・こだわり等の訴え	5 (1)	職場・仕事に関する悩み	0
	抑うつ・落ち込みの訴え	8 (3)	家庭・家族の問題	8 (5)
	生き方・性格・対人関係の悩み	4 (1)	性の問題	0
嗜好の問題		4	老人問題	1 (1)
内訳	アルコール相談	3	その他	3
	薬物依存	0	(再掲) ひきこもりに係わるもの	0
	食行動	1	合 計	74 (26)
	その他	0		

(エ) 援助の状況

a 相談による援助

状 況	回 数	相 談 件 数		
		本 人	そ の 他	計
ク リ ニ ッ ク	4	5	4	9
面 接	46	40	6	46
電 話	704	115	589	704
合 計	754	160	599	759

b 訪問による援助

訪問先	延べ件数	目 的	延べ件数
家 族	20	本 人 面 接	22
職 場 ・ 学 校	4	家 族 面 接	10
関 係 機 関	31	関 係 者 と の 協 議	22
そ の 他	4	そ の 他	5
合 計	59	合 計	59

c 集団による援助

援助方法	回数	参加延人数
本人に対するもの	11	69
家族に対するもの	3	23
合 計	14	92

(a) 患者会

回	開催年月日	内 容	参加人数	備 考
1	H29.4.19	花見	8	
2	H29.5.24	卓球	9	
3	H29.6.28	話し合い	8	
4	H29.7.26	料理	9	
5	H29.8.23	話し合い	7	
6	H29.9.27	旅行	6	
7	H29.10.25	話し合い	8	
8	H29.11.22	話し合い	8	
9	H29.12.20	クリスマス会	9	
10	H30.1.12	新年会	8	
11	H30.2.28	反省と計画	9	
合 計			89	

(b) 家族交流会

回	開催年月日	内 容	参加人数
1	H29.10.18	情報交換 平成29年度家族教室の内容検討	5
2	H29.11.16	県北3センターと合同開催・情報交換	18
合 計			23

(オ) 会議の開催状況

a 受理会議

回数	事例数	検討内容内訳			
		継続援助	施設・他機関紹介	相談時対応	今回のみ
9	25	17	0	7	1

b 事例検討会

回	開催年月日	内 容	参 加 者	
			人数	内 訳
1	H29.4.12	退院前情報共有及びサービス調整	8	町・福祉関係者・医療関係者
2	H29.5.1	退院前情報共有及びサービス調整	11	市・福祉関係者・医療関係者等
3	H29.5.16	独居生活を続ける事例の在宅支援に関する情報共有と今後の支援体制について	9	町・福祉関係者・医療関係者・家族等
4	H29.5.17	電話相談が頻回な事例の対応について	12	市・福祉関係者・医療関係者
5	H29.6.2	退院に向けた調整と今後の家族支援について	5	市・福祉関係者・医療関係者
6	H29.6.5	躁鬱病を抱える患者の対応	9	市・民生委員・警察
7	H29.6.19	退院前情報共有と今後の支援体制について	7	町・福祉関係者・医療関係者
8	H29.6.27	退院前情報共有及びサービス調整	10	市・福祉関係者・医療関係者・本人・家族
9	H29.7.13	多問題を抱えた家族の支援について	11	市・福祉関係者・医療関係者等
10	H29.8.21	措置入院患者の退院前カンファレンス	10	市・医療関係者・本人・家族
11	H29.9.8	措置入院患者の退院支援方針に関する検討	8	市・福祉関係者・医療関係者・家族
12	H29.9.11	多問題を抱えた家族の支援について	13	市・福祉関係者・医療関係者等
13	H29.9.26	措置入院患者の退院支援方針に関する検討	6	市・福祉関係者・医療関係者
14	H29.9.23	措置入院患者の退院支援方針に関する検討	5	医療関係者・本人・知人
15	H29.10.2	退院に係る地域支援者への説明	7	市・福祉関係者・医療関係者・自治会長等
16	H29.10.13	退院後の地域における支援体制について	5	市・医療関係者
17	H29.10.27	関係機関の情報共有及び退院に向けた調整	10	町・福祉関係者・医療関係者・本人
18	H29.11.24	医療保護観察法該当者の生活基盤整備の支援	9	町・福祉関係者・医療関係者等
19	H29.12.18	関係機関の情報共有	12	町・福祉関係者・医療関係者
20	H29.12.19	退院に向けたサービス調整	8	市・福祉関係者・医療関係者・本人・家族
21	H30.2.15	退院に向けた住環境の調整	6	町・医療関係者・施設職員
22	H30.2.28	自傷行為を繰り返す母親の家族支援について	6	市・福祉関係者・医療関係者
23	H30.3.14	退院後の地域における支援体制について	7	市・福祉関係者
24	H30.3.14	治療放置で家庭内暴力を繰り返す家族の支援について	6	姉・町
25	H30.3.20	父親を亡くした後の生活に関する情報共有と今後の支援について	5	町・医療関係者・福祉関係者
26	H30.3.30	退院に向けたサービス調整	7	市・医療関係者・本人・家族
合 計			212	

c 精神障害者援助対象者見直し検討会

回	開催年月日	内 容	事例数	参 加 者	
				人 数	内 訳
1	H30.3.1	次年度の援助方針の検討	68	9	センター4名 市町5名

エ 地域移行・地域定着支援事業

(ア) 研修会

回	開催年月日	内 容	参 加 者	
			人数	内 訳
1	H29.7.21	精神障害者地域移行・地域定着支援関係者研修①	98	市町・相談支援専門員・病院等
2	H29.9.15	精神障害者地域移行支援事業研修会及び精神保健福祉関係者研修会	30	市町・当事者・家族・支援者等
3	H29.11.14	精神障害者地域移行支援事業県北支部情報交換会	36	市町・相談支援専門員・病院
4	H30.2.21	精神障害者地域移行・地域定着支援関係者研修②	90	市町・相談支援専門員・病院

(イ) 会議・連絡会

回	開催年月日	内 容	参 加 者	
			人数	内 訳
1	H29.4.25	第1回3センター精神保健福祉担当者連絡会	4	3センター精神担当者
2	H29.5.26	地域移行等精神保健福祉業務に関する連絡会	4	精神担当者(県北・烏山)
3	H29.8.31	精神障害者地域移行業務担当者会議	13	障害福祉課・健康福祉センター職員
4	H29.9.22	第2回3センター精神保健福祉担当者連絡会	6	3センター精神担当者・県北圏域協働コーディネーター
5	H29.11.14	管内市町障害福祉計画及び精神障害地域移行支援事業担当者会議	13	市町・相談支援事業所等
6	H29.12.14	県北圏域地域移行支援連絡会	50	市町・病院・相談支援事業所・健康福祉センター等
7	H30.3.22	精神障害者地域移行業務担当者会議	12	障害福祉課・宇都宮市保健所・健康福祉センター

(ウ) 普及啓発

回	開催年月日	内 容	参 加 者	
			人 数	内 訳
1	H29.9.27	事業所見学 ヒカリノカフェ/蜂巢小珈琲店 (就労継続支援A型・B型)	15	市町・障害福祉関係者・当事者等
2	H30.1.20	こころの健康教室～統合失調症～	28	市町・介護・障害福祉関係者、病院、警察、家族、当事者等

オ 自殺予防対策

(ア) 会議

a 自殺予防対策・こころのセーフティネットワーク会議

回	開催年月日	内 容	参 加 者	
			人数	内 訳
1	H30.2.19	・地域における自殺の現状 ・栃木県及び管内の取組(自殺対策計画) ・今後の課題	25	自殺予防対策・こころのセーフティネットワーク会議構成員

b 自殺予防対策・こころのセーフティネットワークプロジェクト会議

回	開催年月日	内 容	参 加 者	
			人数	内 訳
1	H29.6.8	・管内の自殺の現状 ・個人情報保護法及びハイリスク者把握システム ・今年度の取組	17	自殺予防対策・こころのセーフティネットワークプロジェクト会議構成員
2	H29.11.29	自殺総合対策大綱・自殺対策計画の策定 自殺予防普及啓発研修会 今年度の取組及び課題	16	
合 計			33	

(イ) 普及・啓発

a 健康相談

回	実施年月日	来場者	備 考
1	H29.10.14	100	那珂川町 福祉まつり
2	H29.11.5	200	那須烏山市 健康福祉まつり
合 計		300	

b 自殺予防対策事業支援

回	実施年月日	内 容	参加人数	対 象 者
1	H30.3.28	自殺の現状と地域における活動	30	南那須医師会会員

c 講演会

回	開催年月日	内 容	参加人数	対 象 者
1	H29.7.27	「災害時のこころのケアとは」 講師:国立大学法人 筑波大学 医学医療系 災害・地域精神医学 教授 高橋祥友氏	40	保健・医療・福祉・教育・警察・消防 等関係職員
2	H29.10.19	「災害と住民とのコミュニケーション活動」 講師:国立公立大学法人 福島県立医科大学 広報コミュニケーション室 室長・特命教授 松井史郎氏	53	
3	H30.2.19	「こどもの心のSOS」 講師:とちぎ・ふじ発達研究所 佐藤俊夫 氏	28	自殺予防対策・こころのセーフティネット ワーク会議構成員 小・中・高等学校教諭、学童保育指導 員、学習塾講師等
合 計			121	

d リーフレット等の配布

回	実施年月日	配付場所	対象者	配布数
12	H29.4.1 ～ H30.3.31	那須南病院(外来・病棟スタッフ)・管内市 町・警察署・消防署・教育関係機関等	一般住民・医療関係者等	1500

カ 心身喪失者等医療観察法に係るケア会議

回	実施日	検討事例数	参 加 者		備 考
			人 数	内 訳	
1	H29.11.24	1	9	町・病院・等	

(2) 難病対策の推進

在宅難病患者が安心して療養出来る環境づくりを目的に、申請時面接や家庭訪問、患者・家族会、医療講演会を行った。
また、支援者への人材育成等を目的に研修会を開催した。

ア 特定医療費支給認定

(ア) 受給件数(H30.3.31現在)※複数疾病者あり

(単位:件)

告示 番号※	指定難病名	那須烏山市	那珂川町	計	備考
001	球脊髄性筋萎縮症	2		2	
002	筋萎縮性側索硬化症	1		1	
003	脊髄性筋萎縮症		1	1	
005	進行性核上性麻痺	4	1	5	
006	パーキンソン病	11	22	33	
007	大脳皮質基底核変性症	1		1	
008	ハンチントン病	1		1	
011	重症筋無力症	3	5	8	
013	多発性硬化症／視神経脊髄炎	5	3	8	
014	慢性炎症性脱髄性多発神経炎 ／多巣性運動ニューロパチー	1		1	
018	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	3	2	5	
022	もやもや病		2	2	
034	神経線維腫症	2	1	3	
035	天疱瘡	1	2	3	
040	高安動脈炎	1		1	
042	結節性多発動脈炎	1		1	
043	顕微鏡的多発血管炎	1	2	3	
045	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	1		1	
049	全身性エリテマトーデス	11	7	18	
050	皮膚筋炎／多発性筋炎	2	5	7	
051	全身性強皮症	4	3	7	
052	混合性結合組織病	1	1	2	
053	シェーグレン症候群	1	1	2	
054	成人スチル病		1	1	
055	再発性多発軟骨炎	1		1	
056	ベーチェット病	4	3	7	
057	特発性拡張型心筋症	3	3	6	
060	再生不良性貧血		1	1	
063	特発性血小板減少性紫斑病	1	2	3	
067	多発性嚢胞腎		1	1	
068	黄色靱帯骨化症		1	1	
069	後縦靱帯骨化症	10	6	16	
070	広範脊柱管狭窄症	2		2	
071	特発性大腿骨頭壊死症	1	3	4	
073	下垂体性TSH分泌亢進症	1		1	
077	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	2	1	3	
078	下垂体前葉機能低下症	5	2	7	
084	サルコイドーシス	4	1	5	
085	特発性間質性肺炎		2	2	
088	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	2	1	3	
090	網膜色素変性症	11	2	13	
093	原発性胆汁性胆管炎	2	2	4	
094	原発性硬化性胆管炎		1	1	
095	自己免疫性肝炎	1		1	
096	クローン病	10	6	16	
097	潰瘍性大腸炎	30	22	52	
098	好酸球性消化管疾患	1		1	
113	筋ジストロフィー	2	2	4	
131	アレキサンダー病	1		1	
158	結節性硬化症	2	1	3	
162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	1	1	2	
209	完全大血管転位症	1		1	
220	急速進行性糸球体腎炎	1		1	
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	1		1	
225	先天性腎性尿崩症	1		1	
262	原発性高カイトロミクロン血症	1		1	
266	家族性地中海熱		1	1	
296	胆道閉鎖症	1		1	
300	IgG4関連疾患		1	1	
306	好酸球性副鼻腔炎	1	1	2	
	合 計	162	126	288	

(イ) 受給件数の推移

(単位:件)

年度 市町別	H25	H26	H27	H28	H29	備 考
那須烏山市	162	162	174	178	162	
那珂川町	118	125	146	146	126	
合 計	280	287	320	324	288	

イ 小児慢性特定医療費支給認定

(ア) 受給件数(H30.3.31現在)

(単位:件)

コード	疾 患 群	那須烏山市	那珂川町	計	備 考
01	悪 性 新 生 物	1	3	4	
02	慢 性 腎 疾 患	5		5	
03	慢 性 呼 吸 器 疾 患	3		3	
04	慢 性 心 疾 患	1	1	2	
05	内 分 泌 疾 患		1	1	
06	膠 原 病	1	1	2	
07	糖 尿 病	4		4	
08	先 天 性 代 謝 異 常		1	1	
09	血 液 疾 患	1		1	
10	免 疫 疾 患				
11	神 経 ・ 筋 疾 患	3	3	6	
12	慢 性 消 化 器 疾 患		2	2	
13	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	2		2	
14	皮 膚 疾 患	1		1	
	合 計	22	12	34	

(イ) 受給件数の推移

(単位:件)

年度 市町別	H25	H26	H27	H28	H29	備 考
那須烏山市	16	15	21	24	22	
那珂川町	14	15	17	15	12	
合 計	30	30	38	39	34	

ウ 難病患者地域支援対策推進事業及び小児慢性特定疾病児童等総合支援事

(ア) 在宅療養支援計画策定・評価事業

a 支援対象者受理会議

※指定難病・小児慢性特定疾病併せて計上

回	開催年月日	事例数	検討内容内訳(重複あり)				
			訪問	面接 電話	相談会 患者・家族会	今回のみ	その他
1	H29.4.26	3	1	3	1		3
2	H29.5.23	4		4	3		4
3	H29.6.26	3		3			3
4	H29.7.24	4		4	4		4
5	H29.8.28	1		1	1		1
6	H29.9.25	3	2	3	1		3
7	H29.10.23	3		3	3		3
8	H29.11.27	1		1	1		1
9	H29.12.25	1		1			1
10	H30.1.25	2		2	2		2
合 計		25	3	25	16		25

b 支援対象者見直し検討会

回	開催年月日	内 容	対象者	事例数	備 考
1	H30.3.9	次年度の援助方針の検討	指定難病及び小児慢性疾病患者	69	

c 事例検討会

※指定難病・小児慢性特定疾病併せて計上

回	開催年月日	内 容	参 加 者	
			人 数	内 訳
1	H29.4.5	在宅療養患者のレスパイトについて	4	市町・医療機関・福祉関係等
2	H29.6.27	アレキサンダー病患者の在宅療養に関する情報共有及び今後の支援体制について	10	
3	H29.7.3	アレキサンダー病患者本人・家族を含めた在宅療養に関する支援方針の確認	10	
4	H29.7.10	後縦靭帯骨化症患者の情報共有と課題の抽出、今後の方向性についての検討	5	
5	H29.8.25	再発性多発軟骨炎患者の退院前サービス調整会議	10	
6	H29.9.26	多発性硬化症患者の意向に沿った療養生活の検討	5	
7	H29.11.6	多発性硬化症患者の退院後の生活環境についての検討	5	
8	H29.12.19	医療的ケア児の在宅支援体制について	13	
9	H29.12.25	アレキサンダー病患者の在宅療養に関する情報共有及び今後の支援体制について	7	
10	H30.1.22	アレキサンダー病患者の在宅療養に関する情報共有及び今後の支援体制について	10	
合 計			79	

(イ) 個別相談事業

a 保健師による訪問指導

(a) 指定難病

疾患名※ 区分	受給者数	訪問実人数	訪問延べ人数
多発性硬化症	8	1	2
重症筋無力症	8		0
筋萎縮性側索硬化症	1	2	2
筋ジストロフィー	3	3	6
脊髄小脳変性症	5	1	2
悪性関節リウマチ	0	0	0
パーキンソン関連疾患	39	2	3
後縦靭帯骨化症	16		0
ハンチントン病	1	0	0
多系統萎縮症			
広範脊柱管狭窄症	2	0	0
脊髄性筋萎縮症	1	1	7
球脊髄性筋萎縮症	2	1	2
慢性炎症性脱髄性多発 神経炎	1	0	0
その他必要と認める疾患	201	11	33
合計	288	22	57

(b) 小児慢性特定疾病

疾患群 区分	受給者数	訪問実人数	訪問延べ人数
悪性新生物	4	1	1
慢性腎疾患	5		
慢性呼吸器疾患	3		
慢性心疾患	2		
内分泌疾患	1		
膠原病	2		
糖尿病	4		
先天性代謝異常	1	1	3
血液疾患	1		
免疫疾患			
神経・筋疾患	6		
慢性消化器疾患	2		
染色体又は遺伝子に 変化を伴う症候群	2	1	2
皮膚疾患	1		
合計	34	3	6

b 電話・面接相談

※指定難病・小児慢性特定疾病併せて計上

状況	面接	電話	計
相談延べ回数	570	786	1,356

c 更新時療養生活相談

回	開催年月日	対象疾患	参加人数 (実人数)	場 所
1	H29.7.25	指定難病全疾患	24	那珂川町健康管理センター
2	H29.7.28	指定難病全疾患	12	那珂川町小川総合福祉センター
3	H29.8.2	指定難病全疾患	10	那須烏山市保健福祉センター
4	H29.7.1~8.31	指定難病全疾患 ※出張受付を除く	260	烏山健康福祉センター
5	H30.1.4~3.31	小児慢性特定疾病全疾患	32	烏山健康福祉センター
合 計			338	

(ウ) 患者・家族会

a 難病患者・家族会

回	開催年月日	対象疾患	参加人数	内 容
1	H30.1.20	炎症性腸疾患	22	①講話:「炎症性腸疾患の病態と治療」 講師:獨協医科大学病院消化器内科 富永圭一先生 ②交流会

エ 在宅難病患者・家族支援事業

	指定難病	小児慢性特定疾病	計	備 考
一時入院支援事業	0	0	0	
介助人派遣事業	0	0	0	
小児慢性訪問看護事業	0	0	0	
計	0	0	0	

(3) 肝炎対策の推進

肝炎治療に対する医療給付等の支援を行った。

ア 肝炎治療医療給付

(ア) 給付状況(29年度承認件数)

市町別	インターフェロン治療			インターフェロンフリー治療		核酸アナログ製剤治療		計
	新規	延長	2回目	新規	再治療	新規	更新	
那須烏山市	0	0	0	13	3	2	7	25
那珂川町	0	0	0	2	1	3	7	13
合計	0	0	0	15	4	5	14	38

(イ) 普及・啓発

a リーフレット等の配布

回	実施年月日	配布数	対象者	会場
1	H29.10.14	100	一般住民	那珂川町小川総合福祉センター
2	H29.11.5	80		那須烏山市保健福祉センター
合計		180		

(ウ) 電話・面接相談

状況	面接	電話	計
相談延べ回数	67	33	100

IV 沿革

- 昭和19年10月 烏山保健所を烏山町1953番地(川俣病院跡)に開設
- 昭和22年 9月 烏山保健所を烏山町236番地に新築移転
- 昭和25年 2月 烏山保健所運営協議会を設置
- 昭和27年 5月 結核予防指定医療機関担当規程により結核医療を開始
- 昭和28年 8月 地方事務所を廃止し、南那須福祉事務所を設置
- 昭和35年 4月 総務課、保健予防課、環境衛生課の三課制となる
- 昭和36年 5月 結核対策推進成績顕著にて、(財)結核予防会総裁より感謝状を受ける。
- 昭和38年 5月 烏山保健所地区保健委員会連合会が結成される
- 昭和41年 4月 精神障害者登録管理の実施及び精神障害者の通院医療給付を開始
- 昭和48年11月 烏山町中央1-6-92に新庁舎完成。昭和49年3月18日に移転
- 昭和50年 4月 各保健所に保健婦室を設置し、三課一室となる
- 昭和62年 4月 保健婦室が健康指導課になり四課制となる
- 平成 9年 4月 県8福祉事務所と県10保健所の統合再編により烏山健康福祉センターを設置
健康福祉推進担当、福祉部(地域福祉課、生活福祉課)、保健部(保健衛生課)
となる
- 平成15年 4月 組織改編により地域センターは部制が廃止され地域支援課、生活福祉課、保健
衛生課の三課制となる
- 平成18年 4月 福祉関係業務が県北健康福祉センターに移管され総務企画担当、保健衛生課
となる
- 平成23年 4月 生活衛生・薬事関係業務が県北健康福祉センターに集約



那須烏山市 やまあげ祭り



那珂川町 温泉とらふぐ

栃木県烏山健康福祉センター

〒321-0621 那須烏山市中央1-6-92

電話 0287-82-2231

ファックス 0287-84-0041